



ウィックドカラー

ウィックドカラーには、ウィックドカラー（極細）とウィックドディテール（超極細）がございます。  
クリテックスカラーとの違いは、繊細画に最も適しておりノズルサイズ 0.3mm ~ 最小サイズまで使用可能  
クリテックスカラーと成分はほぼ同じで、混ぜることも可能です。  
大き目のキャンバスに描く場合は、ベースをクリテックスカラーで描き、細かい部分をウィックドカラー  
で描いたほうが、経済的で効率的です。

### ウィックドカラー（極細）

通常はベースを描く場合に使用します

下地が暗い場合でも色付が良いです

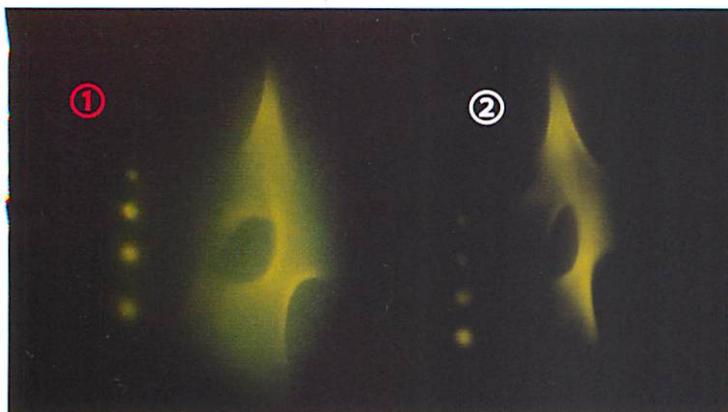
### ウィックドディテール（超極細）

細かい部分や、深みのあるグラデーションを描く際に使用します

隠蔽が悪いので、ベースカラーより明るい色は、色が付きにくいです

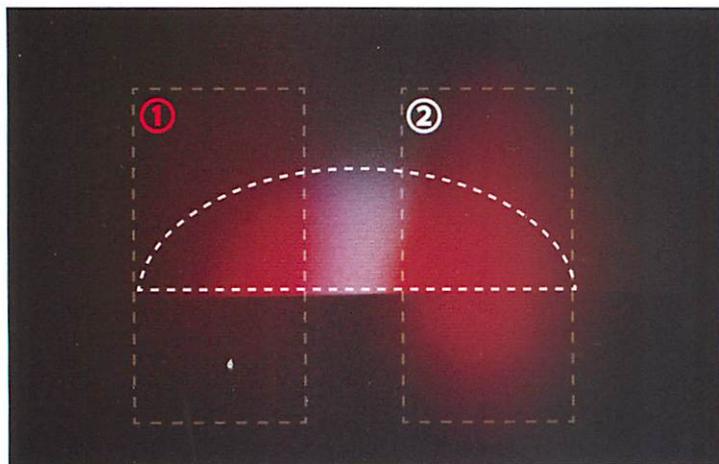
透明ではないので、キャンディーカラーと同じ効果は期待できません

ブラックベースの上に、フレームの一部を描いた例です



①ウィックドホワイト（極細）で描き  
上にウィックドディテールイエロー（超極細）  
をオーバーコート

②ウィックドイエロー（極細）のみで  
描いた例  
極細カラーはブラックベースの上にも  
色が乗ります



ホワイトの半円状に極細と超極細を上から  
オーバーコートした例

①ウィックドディテールレッド（超極細）  
をオーバーコート

②ウィックドレッド（極細）をオーバーコート

(有)松谷塗料店